

特集

- ◆ 鉄道とまちを支える
建築の仕事
- ◆ 社員が紹介! JR四国のお仕事



Monthly Picks 今月の注目情報!

シルバーウィークは快適な指定席でご旅行ください!

シルバーウィーク期間の9月19日(土)~23日(水・祝)は多くのご利用が見込まれるため、特急「しおかぜ」「南風」の一部列車で指定席を増やして運転します!

ご旅行や帰省には、座って快適に移動できる指定席のご予約がおすすめです。

シルバーウィークは列車に乗って四国各地をご旅行されてはいかがでしょうか? お出かけの計画はお早めに!

列車のご予約はインターネット予約「e5489」が便利です!

ネット予約は
こちらから



JR

JR四国

NEWS

9 2026



JR四国列車運行情報

www.jr-shikoku.co.jp/info/select/

本四備讃線・児島駅～宇多津駅間(瀬戸大橋橋上)



Featured 特集

JR四国を支える建築部門 鉄道とまちを支える建築の仕事

鉄道会社の建築部門のお仕事とは？

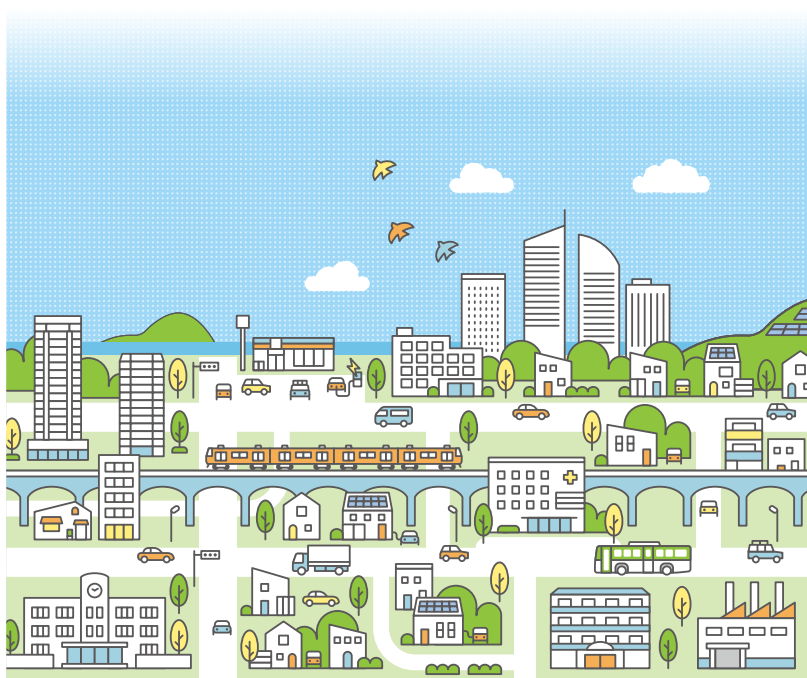
鉄道会社の最大の使命である安全・安定輸送を支え、お客さまに快適にご利用いただける魅力的な空間を創り出すことが、私たち建築部門の仕事です。

JR四国では、駅舎や車両基地などの鉄道施設をはじめ、駅ビルやホテルなどの商業施設、社員寮などの福利厚生施設まで、多様な建物を保有しています。

建築部門では、これらの建物の企画・設計といった計画業務から、工事監理、維持管理まで幅広い業務に携わっています。建物のライフサイクル全体に関わりながら、安全で快適な環境づくりを通じて鉄道事業・関連事業を支えています。

鉄道会社の「建築」とは？

建築と聞くと、建物を設計したり工事をしたりする仕事をイメージするかもしれません。しかし鉄道会社の建築部門では、建物をつくるだけではなく、その建物を長く安全に使い続けるための維持管理や改良も重要な仕事です。また、駅は地域の玄関口であり、多くのお客さまが利用する公共性の高い施設です。そのため、安全性や快適性はもちろん、地域との調和や利用しやすさも考慮しながら、建物づくりに取り組んでいます。



駅舎(松山駅)



駅ビル(高松オルネ)



ホテル(JRクレメントイン高松)



工場建物(多度津工場)



社員寮(多度津寮)

建築部門のトピックス

JR四国では、地域の皆さまに親しまれる駅づくりを目指し、自治体と連携した駅舎整備に取り組んでいます。

東かがわ市と協働で整備を進めてきた高德線・引田駅は2025年3月28日に供用を開始しました。また、三豊市と協働で整備を進めてきた予讃線・高瀬駅は2025年12月15日に供用開始となりました。

これからも地域の皆さまや鉄道をご利用いただくお客さまに愛される駅づくりを進め、快適で魅力ある空間の創造に取り組んでいきます。



引田駅



高瀬駅

建築部門を担う“人”

計画担当

足立社員



本社で建築計画業務を担当しています。

お客様はもちろん、社員にとっても、安全で快適な建物となるよう、将来の運用も見据えながら計画に取り組んでいます。関係部署や自治体など多くの方々と連携し、建物づくりの方向性を決める重要な役割を担っています。

保全担当

峯久社員



現業機関で建物の維持管理業務を担当しています。

四国内の建物の点検や修繕、異常時の対応を行い、安全で快適な利用環境を維持しています。

お客様に安心して建物を使用していただけるよう、日々業務に取り組んでいます。

工事担当

土橋社員



多度津工場近代化プロジェクトに携わっています。

列車の検査や修繕を行う工場建物の新築・改修工事を担当しています。工場を稼働させながら工事を進めるため、安全管理や関係部署との綿密な調整が欠かせません。

その分、工事の進捗や建物の完成を目の当たりにした際には、大きな達成感とやりがいを感じることができます。

社員が紹介！

JR四国のお仕事 高松機械建築区 編

このコーナーでは、JR四国の様々な部門で働く社員の仕事の様子や休日の過ごし方をご紹介します！

「高松機械建築区」ではどんな仕事をしているの？やりがいは？

高松機械建築区では、香川県高松市にある事務所からJR四国管内すべての建築物や機械設備の保守・維持管理業務や設備更新工事の工事監理を行っており、私は機械の新設・撤去工事の工事監理を担当しています。

取り扱う設備には、駅にある券売機や自動改札機、エレベーターやエスカレーターなどの昇降設備、冷暖房装置から、列車の整備にかかわる車両洗浄装置や給油設備まで、様々な種類の設備があります。

機械の取替を計画する際には、利用者がより快適に利用できるようにということを意識して、施工内容を検討します。特に線路やお客様の動線の近くで工事を行う際には、安全に工事を進められることを第一に考えて、施工管理を行っています。

新設した機械をお客様や従業員が喜んで利用していただけることにやりがいを感じます。

仕事の中で苦労したエピソードは？

工事を行う際は、機械設備がある駅や車両基地、電気設備を扱う電気部門、建物に関わる建築部門など、関係箇所と事前に調整する必要があります。

また、工事期間中はご利用いただく方々にご不便をおかけしてしまうため、できる限り影響の少ない施工時期を相談しながら進めています。

さらに、工事の実施にあたっては、他系統による事前作業が必要となる場合もあり、協力をお願いすることもあるため、早めの連絡を心がけています。

休日のリフレッシュの仕方は？

旅行、スポーツ観戦、ライブ参戦、お笑いを見る、映画鑑賞などです。

行ったことがない場所を訪れたり、体験したことがないようなことを体験したりすることで、日常の生活から離れて、リフレッシュすることができます。各地でその土地の名物を食べることも楽しみの一つです。さらに、次の旅行などの計画を立てることで仕事のモチベーションにもなっています。



井上社員

高松機械建築区





四国再発見

サイクリングしまなみ2026開催！

2014年から2年ごとに開催している瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会「サイクリングしまなみ」の舞台となる「しまなみ海道」は、2014年にCNNの世界7大サイクリングロードに選定、2019年には国のナショナルサイクルルートに指定、2022年及び2024年には愛媛県中村知事が国連世界自転車デー特別表彰を受賞するなど、国内外で認知度を高めてきました。



こうした中、2026年10月25日(日)に開催予定のサイクリングしまなみ2026は、4年に一度の7,000人規模の大会を予定しており、初心者から上級者まで幅広い層にサイクリングを楽しんでいただけるよう30kmから140kmの8つの多彩なコースを設定するとともに、愛媛県側のフィニッシュ会場では、今治港で開催される「せとうちみなとマルシェ」と連携しながら、自転車を中心とした各種イベントを実施することとしています。

これまでの大会同様、参加者には高速道路を走行できるプレミアム感や瀬戸内の多島美と架橋が織りなす絶景、地元住民等による心温まるおもてなしを感じてもらえる大会となっているとともに、参加者だけではなく、大会当日に会場を訪れる来場者の方々にも楽しんでいただけるよう、準備に取り組んでいますので、ぜひ会場にお越しください！



サイクリングしまなみ2026の詳細はホームページ・Instagramから▶



HP Instagram

自転車国際会議「Velo-city」が 来年5月 愛媛で開催！



■ Velo-cityって？

Velo-cityは、自転車に関する世界最大級の国際会議です。50を超える国や地域から行政関係者や研究者、専門家が集まり、自転車を活用したまちづくりや観光、交通安全、環境など様々なテーマについて議論します。



■ Velo-city2027Ehime

このVelo-cityが日本で初めて、愛媛で開催されることになりました。2027年5月25日(火)～28日(金)の4日間、世界中から専門家が愛媛県武道館に集結し、自転車を活用した環境に優しく健康的な未来のまちづくりについて議論します。

会期中には、最新の技術や設備を紹介する展示会や、日本の自転車の取組を視察するツアーも行われ、国際レベルで共有された最新の知見が日本中・世界中に持ち帰られます。



■ 自転車パレード

また、2027年5月26日(水)には2,000人規模の「自転車パレード」も計画されており、世界からの参加者と一般参加者がともに楽しく松山の街を走ります。ぜひ一緒に、自転車が交通の中心となった街の風景を実感してみませんか。



最新情報はFacebookでご確認ください。▶

「えひめ・しまなみリンリントレイン」運行中！

自転車を解体したり輪行袋に収納したりすることなく、そのまま列車に持ち込めるサイクルトレイン「えひめ・しまなみリンリントレイン」(混乗試験)を実施中です。

サイクリストの聖地・しまなみ海道へのアクセスにも便利で、列車と自転車を組み合わせた自由で快適なサイクリング旅をお楽しみいただけます。事前予約や追加料金は不要で、気軽に利用できるのも魅力です。

ぜひ列車で訪れ、瀬戸内の美しい景色や沿線のまち巡りを満喫してみませんか。

ご利用区間 予讃線・伊予西条駅～松山駅間(乗降可能な駅は対象駅のみ)
※編成両数によって利用可能台数に限りがあります。

ご利用可能日 2027年2月28日までの土休日



運転日や対象列車、利用方法など詳細はホームページから▶



列車の発着時刻、運賃・料金、鉄道企画商品に関するお問い合わせ

JR四国電話
案内センター ☎0570-00-4592
(お客様がお使いの電話回線の種類によってはご利用いただけない場合があります。)

受付時間(年中無休)
8:00～19:00
通話料がかかります。



シコクを、おトクに。スマえきで。

「スマえき」はいつでもどこでもきっぷが買える、JR四国のチケットアプリです。



JR四国は国土交通省が主体で全国のJRや私鉄各社が取り組む「鉄道でエコキャンペーン」に参加しています。

発行:四国旅客鉄道株式会社 広報室
〒760-8580 香川県高松市浜ノ町8番33号